

2007年度 早稲田大学 国際教養学部

日本史 解答例

I 古代・中世の日朝関係 <やや易>

問1イ 問2オ 問3ウ 問4エ 問5イ

問6イ 問7イ・オ 問8ウ 問9オ 問10ア

問6イを正文と判別するのは難しいが、消去法で解ける。問7オの年号は難しいが、消去法で解ける。問10は1994年の早稲田大教育学部でも出題されていた内容。

II 近世の日朝関係 <やや易>

問1エ 問2ア・エ 問3イ 問4ウ 問5エ

問6ア 問7イ・エ 問8ウ・オ 問9イ・オ 問10ウ

早稲田定番の問題が目立つ。問1はXの正誤判別が難しい。残りはどれも正解できる問題。例えば、問6を難しいと言っているようでは、早稲田の合格はおぼつかない。

III 幕末～明治維新期の政治・外交 <やや難>

問1エ 問2ア 問3エ・オ 問4ア・エ 問5イ・オ

問6ア 問7エ 問8イ・エ 問9ア・ウ 問10エ

史料(1)の「官軍」を見て戊辰戦争と思ったのなら、史料の読解力が弱い。問4の正誤文も大いなヒントであった。巧妙なヒントが隠されていることに気付いたかどうか。問8イ・エの正誤判別に苦しんだであろう。問9ウを正しいと判別した人は過去問の分析が十分でない。詳細は、「早大日本史の検証」でお知らせする。問10エとオの正誤判別には苦しむ。

IV 戦後改革 <標準>

問1オ 問2ア 問3エ 問4オ 問5オ

問6ウ・エ 問7イ 問8ア 問9ウ 問10エ

問2アとウで悩まされる。幣原内閣総辞職後、第1次吉田内閣が成立するまでには、約1ヵ月間の政治的空白があった。問5オはよく考えれば常識で誤文とわかるし、消去法でも解ける。問10ウとエで悩まされる。

講評

昨年の問題が簡単だったためやや難化したが、判別に苦しむ正誤問題でも消去法などで正解できるものがいくつもあった。英文の史料問題が出されるのが定番だが、国際教養学部を受験するほどの英語力があれば、特別な対策は必要ない。